### 施策事例 🕝 農山漁村振興関連施策

# 体験交流型観光推進事業

#### 自治体情報

山口県周防大島町

人口/ 19,110人

標準財政規模/10.235百万円

担 当 課 商工観光課

電 話 番 号 直通 0820-79-1003

実 施 主 体 周防大島町体験交流型観光推進協議会

関連ホームページ http://www.taiken-suo-shima.net/

事業期間 平成20年度から

【関係施策分類】 ④

#### 予算関連データ

総事業費:68.879千円

名 称	所 管	金 額(千円)
平成24年度山口県新しい公共 の場づくりのためのモデル事業	山口県	1,800
商工観光振興事業費補助金	周防大島町	2,926
一般財源	_	1,189
事業収入		62,964

#### (施策のポイント)

体験交流型観光を推進し、修学旅行生や都市住民を町に呼び込むことで農漁業の活性化また都会の子ども達との心のふれあい交流による高齢者の生きがいづくりとなっている。

### 1 取組に至る背景・目的

教育旅行の目的が物見遊山的な「見る観光」から「体験交流型観光」へと大きく変化している。同時に、周防大島町では1次産業の低迷、高齢化・人口の減少等深刻な問題がある。そこで、体験交流型観光を推進し、修学旅行生や都市住民を町に呼び込むことで農漁業の活性化また高齢者の生きがいづくり等地域振興を図る。

### 2 取組の具体的内容

- ・観光業者や地域住民、農林水産業者を担い手 とする体験交流型の観光振興に関する事業
- ・「子ども農山漁村交流プロジェクト」を受け 入れる地域としての体制整備に関する事業
- ・体験型教育旅行の誘致に関する事業
- ・都市や山間地域住民との交流の推進に関する 事業
- ・人材育成、研修会、講習会、営業活動及びコーディネート (手配、調整、精算及び情報発信) に関する事業

### 3 施策の開始前に想定した 効果、数値目標など

農業・漁業従事者が体験交流インストラクターとしての副収入を得ることにより、農業・漁業等が維持される。さらには、耕作放棄地等の増加を防ぎ、集落の維持へとつながる。

交流人口の増加に伴い、民宿・旅館・ホテルの

宿泊者数、または飲食店・お土産屋などの利用者 数増加が期待される。

### 4 現在までの実績・成果

取り組みを開始した平成20年度に年間1校だった実績が、平成21、22年度には2校、平成23年度には前年度比10倍の20校に増加した。平成24年度は更に4校増の24校が予定している。





### 5 導入・実施にあたり工夫した点や苦 労した点とその対処法・解決策など

民泊受入れにあたって住民の理解を得ることや 民泊受入者の確保について苦労した。地区毎の総 会・役員会・婦人会等の集まりに参加し説明する などをして周知や勧誘を行った。さらに民家を個 別訪問して受入先を拡大していった。

## 6 今後の課題と展開

全国的にも受入地が拡大している。他地域との 差別化が必要。周防大島ならではの魅力ある体験 プログラム・特色ある受入などPRが必要となる。

